

令和6年度 宇都宮大学農学部 第3年次編入学 学生募集要項

新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、発表した入学試験日程や選抜方法等を変更することがあります。変更する場合には本学ホームページ入試情報でお知らせしますので、随時ホームページをご確認ください。

豊かな発想を地域に，新たな知を世界へ

宇 都 宮 大 学

宇都宮大学では、地震、風水害等の災害により被害を受けた受験者の皆さんに対し、入学検定料を免除する制度があります。詳細は、6ページをご覧ください。また、入学時にも、入学料や授業料の免除・徴収猶予などについて、できるだけ配慮を致します。困難な状況が続いていると思いますが、是非とも夢を失わず、真っ直ぐに前を見ながら歩んでください。応援しています。

☆主要日程

出願受付期間	令和5年5月22日(月)から5月25日(木)まで 9時から16時まで
試験日時	令和5年6月15日(木) 集合時間 8時30分 試験開始 9時
合格者発表	令和5年6月30日(金) 14時
入学確約書 提出期限	令和5年7月14日(金)

☆入学試験過去問題の開示について

農学部では、過去の入学試験問題（専門科目）を開示しています。

○窓口での閲覧

開示場所 アドミッションセンター事務室

開示時間 9時～17時

(土曜・日曜・祝日・夏期一斉休業日(8月11日(金)～8月20日(日)・年末年始は除く))

※過去5年分を開示しています。

○インターネットでの閲覧

本学ホームページ

<https://www.utsunomiya-u.ac.jp/admission/past-other-questions.php>

※インターネット上では、著作権法上問題になる部分や一部の教科・科目を開示していません。

※過去3年間分を開示しています。

☆個人情報の取扱いについて

本学では、出願に際し提出いただいた氏名、生年月日、性別、住所、写真、成績その他及び入学試験に関する成績の個人情報は、次の範囲内で利用するとともに適正な管理に努めます。

- ① 入学者選抜、入学手続など入学までの一連の業務
- ② 入学後の修学関係（学生証交付、履修指導、名簿作成等）及び学生生活関連（奨学金、授業料免除等）の業務
- ③ その他、本学の教育・研究、学生支援に必要な業務及び統計・分析のための資料作成等

☆お問い合わせ先

〒321-8505 宇都宮市峰町350
宇都宮大学アドミッションセンター事務室
電話 028-649-5120

☆農学部ホームページ

ホームページアドレス <https://agri.mine.utsunomiya-u.ac.jp>

目 次

宇都宮大学の理念と方針，教育目標	1
宇都宮大学のアドミッション・ポリシー	1
宇都宮大学アドミッション・ポリシー	1
農学部アドミッション・ポリシー	2
農学部第3年次編入学学生募集要項	4
1 募集学科及び募集人員	4
2 入学の時期及び編入学年次	4
3 出 願 資 格	4
4 出 願 手 続	5
(1) 出願受付期間	5
(2) 出願書類及び入学検定料等	5
(3) 入学検定料免除について	6
(4) 出願書類等の提出先	7
(5) 受験票の送付	7
5 選 抜 方 法	7
6 試験の期日及び場所	7
(1) 試 験 日	7
(2) 試 験 場 等	7
(3) 試験時間等	7
7 受験上の注意事項	8
8 合格発表等	8
(1) 合格者発表	8
(2) 入学確約書の提出	8
(3) 追 加 合 格	8
9 入 学 手 続	8
10 入学料及び授業料等	8
11 疾病・負傷や身体障害等による受験上及び修学上の配慮に関する事前相談	9
12 修学条件等	9
13 学生募集要項請求方法	9
14 そ の 他	10
15 令和5年度農学部第3年次編入学試験実施状況	10
試験場への案内	11

(添付書類等)

- ① 志願票（一般学生用，外国人留学生用）
- ② 写真票・受験票
- ③ 在学期間証明書
- ④ 銀行振込用紙（入学検定料振込用）
- ⑤ 入学検定料振込受付証明書貼付台紙
- ⑥ 入学検定料免除申請書
- ⑦ 宛名シール・志願票受付用シール
- ⑧ 受験票返信用封筒
- ⑨ 出願用封筒

【宇都宮大学の理念と方針，教育目標】

○理念と方針

宇都宮大学は、人類の福祉の向上と世界の平和に貢献することを理念とし、広く社会に開かれた大学として、質の高い特色ある教育と研究を実践するため、次の基本的な方針を定めています。

1. 幅広く深い教養と実践的な専門性を身につけ、未来を切り開く人材を育成します。
2. 持続可能な社会の形成を促す研究を中心に、高水準で特色のある研究を推進します。
3. 地域社会のみならず広く国際社会に学び貢献する活動を積極的に展開します。

この理念と方針を基に、つぎの「教育目標」を掲げています。

○教育目標

1. 基盤教育を出発点として、現代社会に必要な汎用的能力（宇大スタンダード）を育成します。
2. 専門教育を通じて、実践的で専門的な知識と技能を涵養します。
3. それらのふたつを有機的に結びつけた4年一貫教育により、幅広い教養と行動的知性を備え、未来の社会を拓き支える人材を育成します。

宇大スタンダード

- | | |
|----------|--|
| 【論理的思考力】 | 筋道を立てて論理的に物事を考える力 |
| 【情報活用力】 | 情報及び情報手段を主体的に選択し、活用する力 |
| 【表現力】 | 感情や思考などを伝達可能な形式に表し、効果的・印象的なものとして伝える力 |
| 【学修力】 | 一人称で物事を捉え自ら行動し、進んで新しい知識・能力を身に付けようとする力。変化に対応し、自らを変えようとする力 |
| 【協働力】 | チームの中で協力しながら自分の役割や責任を果たす力。多様な人々との繋がりや協働を生み出す力 |
| 【課題解決力】 | 多面的な視点から現状を分析し、目的や課題を明らかにする力。課題解決に向けた計画を立案し、自律的に取組む力 |

【宇都宮大学のアドミSSION・ポリシー】

宇都宮大学アドミSSION・ポリシー

求める学生像と受入れの基本方針

1. 未来を切り開いていこうとする夢と情熱を持っている人
2. 知的好奇心に富み、専門職業人として持続可能な社会の形成や発展に貢献したい人
3. 教養と専門知識を修得するために必要な基礎的な学力とコミュニケーション力を持っている人

農学部アドミッション・ポリシー

生物資源科学科

動物・植物・昆虫・微生物を対象にして生物資源の持続的生産における過程や仕組み、生命科学などについて理解を深めることができるアクティブラーニングを導入した教育プログラムを編成しており、それらの関連分野において地域はもとより国際的に活躍できる行動的知性を備えた人材を養成しています。

◎求める学生像

- (1) 生物資源科学科で学ぶための基礎的学力を有している人
- (2) 生物科学に基づいた生産技術、生物資源の利用に関する専門知識を身につけたいという熱意のある人
- (3) 主体性があり、常に問題意識を持ち、解決に向けて自ら考え、行動を起こす意欲と能力を備えている人

応用生命化学科

生命の営みを支える物質を明らかにすることや、その代謝などによる構造や機能の変化を解明すること、すなわち、さまざまな事象を“物質の流れ”という観点から解明することを通じて、真に豊かな暮らしを支える科学技術の発展を図るための基本的・応用的な教育研究をおこないます。生命・食品・環境の分野の諸問題の解決に取り組むための知識・技能と行動的知性を備え持つ人材を育成します。

◎求める学生像

- (1) 応用生命化学科で学んでいくための基礎となる科目を修得している人
- (2) 真に豊かな暮らしを支える科学技術を発展させたいという意欲のある人
- (3) ある事象に対して多面的に考察し、自分の考えをまとめ、簡潔に分かりやすく表現することができる人

農業環境工学科

本学科では、農村環境の創出・管理・評価、持続可能な食料生産の確保、再生可能エネルギーやバイオマス資源の利用に関する学識を身につけ、社会の幅広い分野で活躍でき、行動的知性を兼ね備えた技術者を育成することを目指しています。入学生は2年生後期から、①水土環境工学コース、②食料生産システム工学コースのいずれかに分属し、それぞれの専門領域について学修します。この2コースではそれぞれ、①地域資源・地域環境の適切な利用と管理、田園空間の総合的デザインに携わる専門技術者、②圃場機械や栽培・流通施設、廃棄物・バイオマス管理など、食料生産環境システムの機構とその設計、制御に携わる専門技術者の育成が図られます。卒業後の就職先としては、国・県・市町村や農村環境整備・生産基盤整備に関係する各種団体、調査・設計コンサルタンツ、土木建設関連企業、農業機械・施設開発企業、農産物・食品の流通・加工に関連する機械・装置開発企業、資源リサイクル関連企業などが挙げられます。なお、本学科はJABEE（日本技術者教育認定機構）による技術者教育プログラムとしての認定を受けており（2003年度から）、卒業と同時に修習技術者となり、技術士補の国家資格を得ることができます。

◎求める学生像

- (1) 理数系の基礎学力がある人
- (2) 環境と調和した農業システムや田園空間の創出に関心があり、かつ情熱のある人
- (3) 広く社会や環境に関わる問題意識をもち、課題解決に向けて自ら考え、行動をおこす意欲と能力を持つ人

農業経済学科

本学科は、農学部で唯一の文系学科として、国内外の食料・農業・農村について、社会科学の視点から教育・研究・地域貢献を行っています。食料・農業・農村にかかわる生産、加工、流通、消費、貿易を対象に、行政や農業関連団体、金融や食料関連産業の分析を含めて総合的に学修します。21世紀の世界が直面する諸問題の解決に寄与できるよう、広い視野から実社会に貢献できる行動的知性を備えた人材を養成する目的でカリキュラムを編成しており、「自らの意思で学び、自ら思考する」能力の開発を目指しています。

◎求める学生像

- (1) 社会科学を学ぶ基礎となる科目を幅広く修得している人
- (2) 論理的思考力があり、食料・農業の社会経済問題や農村地域のくらしに関心がある人
- (3) 現実の社会の中から学ぶ意欲と、コミュニケーション能力がある人

森林科学科

森林科学科の特色は、森林の育成・管理から生産物の加工利用までの一連の流れを基軸とし、森林の持つ木材生産機能と環境保全機能を総合的に学修する点にあります。本学科の授業科目は、自然科学系から社会科学系までの幅広い分野から構成されていますが、特に演習林を主体とした実践的野外実習による行動的知性の涵養が重視されており、森林に関わる専門分野の基礎から応用にいたる科目と、実習科目を有機的に組合わせたカリキュラムとなっています。

◎求める学生像

自然科学と社会科学の基礎学力を有し、持続可能な森林の育成、林業・林産業について実践的に学修しようとする人

【農学部第3年次編入学学生募集要項】

1 募集学科及び募集人員

学 科 名	募集人員
生物資源科学科	18 名
応用生命化学科	
農業環境工学科	
農 業 経 済 学 科	
森 林 科 学 科	

令和5年度の実施状況は、10 ページのとおりです。

2 入学の時期及び編入学年次

入学の時期は、令和6年4月とし、第3年次に編入するものとします。

3 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- ① 大学を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- ② 学校教育法第104条第4項の規定により、大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び令和6年3月までに授与される見込みの者
- ③ 短期大学を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- ④ 高等専門学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- ⑤ 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準（修業年限が2年以上で、かつ課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上であること）を満たすものを修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。
- ⑥ 修業年限4年以上の他の大学に2年以上在学している者及び在学した者
ただし、一つの大学に2年以上（休学期間を除く）在学し、62単位以上修得した者及び令和6年3月までに修得見込みの者（令和6年3月までに2年以上在学となるものを含む）
- ⑦ 大学の学芸学部又は教育学部の2年課程を修了した者
- ⑧ 学校教育法施行規則附則第7条に規定する従前の規定による学校の課程を修了又は卒業した者で、第3年次に編入できる資格を有する者
- ⑨ 外国において学校教育における14年以上の課程を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
- ⑩ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者
- ⑪ 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者

(注) 出願資格⑨⑩⑪に該当する者並びに、外国において出願資格①③④及び⑥のいずれかに相当する教育機関において修学した者は、市販の履歴書及び卒業（在学）証明書の写しを令和5年5月16日(火)までにアドミッションセンター事務室へ送付又は持参して、出願資格の確認を受けてください。履歴書には、初等教育入学から現在までの学歴（正規の修業年限を含む）を記入してください。なお、資格確認の結果については、速やかに通知します。

4 出願手続

入学志願者は、次の(2)に示す出願書類等を取りまとめ、本学所定の「出願用封筒」に入れて(4)の提出先へ郵送又は持参してください。

(1) 出願受付期間

令和5年5月22日(月)から5月25日(木)まで

受付時間は、9時から16時までとし、郵送の場合も5月25日(木)16時までに必着のこと。

なお、出願受付期間(日時)終了後に到着したものは、受理しないので注意してください。

(2) 出願書類及び入学検定料等

出願書類等	摘 要
編入学志願票	本学所定の用紙に必要な事項を記入してください。
写真票・受験票	写真は、出願前3か月以内に撮影した上半身・正面・脱帽(縦4cm×横3cm)の2枚同じものを用意し、「写真票」及び「受験票」にそれぞれ貼付してください。
成績証明書	出身学校長等が作成し、厳封したもの。(単位修得状況が記載されているもの) ・出願資格⑥の場合 授業単位数が62単位以上修得、又は修得見込みであることを証明する書類
卒業証明書 (卒業見込証明書)	出身学校長等が作成したもの なお、出願資格⑤若しくは⑥の場合は不要です。
専門士取得証明書 (専門士取得見込証明書)	・出願資格⑤の場合 出身学校長等が作成したもの 「専門士」の称号を取得又は取得見込であることを証明する書類、若しくは、修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上である専門課程を修了又は修了見込みであることを証明する書類
在学期間証明書	・出願資格⑥の場合 本学所定の用紙により、出身学校長等が作成したもの
TOEIC 公式認定証 「Official Score Certificate」	編入学試験実施日から過去2年以内に実施された TOEIC listening & Reading 公式認定証「Official Score Certificate」の原本 なお、TOEIC IP、カレッジ TOEIC によるスコアレポート(個人成績表)は受付できません。
入学検定料 (国費外国人留学生は、注を参照)	30,000円。本学所定の銀行振込用紙を用い、本学の取引銀行(足利銀行・栃木銀行・みずほ銀行)のいずれかの口座に振り込んでください。ただし、ATMは使用しないでください。なお、その際振込銀行から発行される「振込受付証明書」を受け取り、「入学検定料振込受付証明書貼付台紙」の所定の欄に貼付してください。 また、地震、風水害等による被災の関係で入学検定料免除を申請する者は、次の「(3)入学検定料免除について」を参照し、「入学検定料免除申請書」を提出してください。その場合は、入学検定料は納付せず、氏名とフリガナのみ記入し、「免除申請」を○で囲んだ「振込受付証明書貼付台紙」を提出してください。
受験票送付用封筒	本学所定の封筒に、本人の郵便番号・住所・氏名を明記の上、郵便切手(速達郵送料344円分)を貼ったもの
宛名シール・志願票 受付用シール	詳細に記入してください。郵便が間違いなく届くよう、アパート名、マンション名、棟、部屋番号、〇〇様方などを省略せずに記入してください。
住民票 (外国人留学生のみ)	現に日本国に在住している外国人は、市区町村長から交付された在留資格及び在留期間の記載があり、マイナンバーの記載がないものを提出してください。

- (注)・出願手続後の提出書類の内容変更は認めません。なお、現住所、連絡先又は電話番号に変更が生じた場合は、速やかにアドミッションセンター事務室へ連絡してください。
- ・提出した書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消すことがあります。
 - ・提出のあった TOEIC 公式認定証「Official Score Certificate」の原本は、出願受付後、受験票と共に返却します。返却の際に、書類を折りたたむことがあります。
 - ・日本語以外で記載されている証明書・文書等には、訳文の提出を求める場合があります。
 - ・入学検定料は、出願書類を受理した後は、いかなる理由があっても返還しません。
 - ・出願時点で、国費外国人留学生奨学金支給期間延長の申請を予定している者（現在高等専門学校又は専修学校に在学している者）は、所定の届出により入学検定料を免除するので、出願前に必ずアドミッションセンター事務室へ問い合わせてください。

(3) 入学検定料免除について

本学では、災害等で被災された方の経済的負担を軽減し、受験者の進学機会の確保を図るために、入学検定料免除の特別措置を下記のとおり行います。

① 免除申請の要件

入学検定料の免除を申請できるのは、東日本大震災及び平成23年3月以降に災害救助法（昭和22年法律第118号）が適用された地域における地震、風水害等の災害（以下「災害」という。）により、次に該当する者です。

ア 主たる家計支持者（父母又はこれに代わって家計を支える者のうち、所得金額の最も多い者。以下「家計支持者」という。）が、災害救助法が適用された地域に居住している場合又は居住していた場合で、次のいずれかに該当する者

㊦ 家計支持者の居住する家屋について、市町村から次のいずれかに係る証明書を交付される者

- (ア) 全壊
- (イ) 大規模半壊
- (ウ) 半壊

㊧ 家計支持者が、原子力災害対策特別措置法（平成11年法律第156号）に基づき定められた次のいずれかの区域に居住している者又は居住していた者

- (ア) 警戒区域
- (イ) 計画的避難区域
- (ウ) 緊急時避難準備区域

イ 家計支持者が、災害により死亡又は行方不明となった者

② 免除申請の手続

入学検定料の免除を受けようとする者は、出願時に、入学検定料免除申請書（別添書類）に、次のいずれかの証明書（写し可）を添えて、申請してください。

ア ①ア㊦並びに㊧に該当する者

罹災証明書、被災証明書等

イ ①イに該当する者

㊦ 家計支持者が死亡した場合

家計支持者の死亡が確認できる書類

㊧ 家計支持者が行方不明となった場合

家計支持者の行方不明の事実が確認できる書類又は行方不明となったことに係る申立て（入学検定料免除申請書に記載してください。）

なお、提出書類について不明な点がある場合は、あらかじめアドミッションセンター事務室まで問い合わせてください。

また、免除申請の要件を満たしていなかった場合は、入学検定料の納付についてアドミッションセンター事務室から電話にて連絡します。

(4) 出願書類等の提出先

〒321-8505 宇都宮市峰町350 宇都宮大学アドミSSIONセンター事務室

(5) 受験票の送付

受験票は、出願受付期間終了後に送付しますので、令和5年6月9日(金)までに到着しない場合は、アドミSSIONセンター事務室へ申し出てください。

5 選抜方法

入学者の選抜は、学力試験（筆記試験及び TOEIC のスコア）、面接（口述試験を含む）の審査結果及び出身学校長が作成した成績証明書を総合して行います。

配点は以下のとおりです。

学 科 名	試 験 科 目						合 計
	生 物 学 及び化学	化 学	数 学	小論文	英 語	面 接	
生物資源科学科	100点				100点	100点	300点
応用生命化学科		100点			100点	100点	300点
農業環境工学科			100点		100点	100点	300点
農業経済学科				100点	50点	100点	250点
森 林 科 学 科				100点	100点	100点	300点

6 試験の期日及び場所

(1) 試 験 日

令和5年6月15日(木)

(2) 試 験 場 等

集合場所：宇都宮大学峰キャンパス（宇都宮市峰町350）

峰町1号館A棟（農学部）玄関ホール

集合時刻：8時30分

(3) 試験時間等

① 試験科目及び試験時間等

学科名	学力試験		面接
生物資源科学科	生物学及び化学 (生物学2問, 化学1問から2問選択) 9:00～10:00	英 語 (TOEIC スコア)	10:30～
応用生命化学科	化 学 9:00～10:00	英 語 (TOEIC スコア)	10:30～
農業環境工学科	数 学 9:00～10:00	英 語 (TOEIC スコア)	10:30～
農業経済学科	小 論 文 9:00～10:00	英 語 (TOEIC スコア)	10:30～
森 林 科 学 科	小 論 文 9:00～10:00	英 語 (TOEIC スコア)	10:30～

② 学力試験（英語）の特記事項

全ての学科において、英語の筆記試験を行わずに、その成績として提出された TOEIC のスコアを換算使用します。

7 受験上の注意事項

- (1) 試験当日は、本学が交付した「受験票」を必ず持参してください。
- (2) 試験当日は、指定された集合場所に、集合時刻までに集合してください。これに遅れる場合は、試験開始後30分までは受験を許可しますが、試験時間の延長は認めません。
- (3) 試験当日は、自動車及びバイクによる本学構内への乗り入れを禁止します。
- (4) 試験中は、携帯電話、スマートフォン等の電源を切ってください(時計としても、使用できません)。

8 合格発表等

(1) 合格者発表

① 発表日時

令和5年6月30日(金)14時(予定)

② ホームページでの掲載及び通知

合格者の受験番号を本学ホームページ (<http://nyushi.utsunomiya-u.ac.jp/goukaku.html>) に掲載するとともに、合格者には「合格通知書」を郵送します。

(注) 電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。

(2) 入学確約書の提出

合格者は、「入学確約書」(用紙は、「合格通知書」と併せて送付します)を令和5年7月14日(金)までにアドミッションセンター事務室へ提出してください(郵送も可)。入学を辞退する場合は、上記の期日までに「入学辞退願(様式任意)」を必ず提出してください。

(3) 追加合格

入学確約書の提出締切後、募集人員に欠員が生じた場合は、令和5年7月31日(月)から8月4日(金)までの間に合格者を追加することがあります。

9 入学手続

(1) 入学手続日

令和6年3月中旬予定

詳細については、入学確約書提出者に対し改めて連絡します。

(2) 提出書類

提出書類は、本学の指定する書類とします。

10 入学料及び授業料等

(1) 入学料及び授業料

入学料 282,000円

授業料 535,800円(年額)

- ・入学料及び授業料は予定額ですので、改定されることがあります。
- ・在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用されます。
- ・授業料は、半期分(267,900円)をそれぞれ指定期日(入学後)までに納付していただくことになります。

(2) 学生教育研究災害傷害保険及び賠償責任保険料(2年間分)

2,430円(令和5年4月現在)

11 疫病・負傷や身体障害等による受験上及び修学上の配慮に関する事前相談

疾病・負傷や身体障害等のために、受験上及び修学上で配慮を必要とする場合は、下記期限までのできるだけ早い時期にアドミッションセンター事務室との相談を開始してください。

また、事前相談の期限後であっても、受験上及び修学上で配慮が必要となった場合は、その時点で速やかに申し出てください。

(1) 事前相談の期限

令和5年5月16日(火)まで

(2) 事前相談申請書の提出

本学ホームページ (<https://www.utsunomiya-u.ac.jp/admission/examination.php>) からダウンロードした事前相談申請書に次の内容を記載し、医師の診断書（写しも可）を添えてアドミッションセンター事務室へ提出してください。

- ① 氏名、住所、連絡先電話番号、連絡可能な時間帯
- ② 志願予定の選抜の種類、学部・学科・コース
- ③ 疾病・負傷や身体障害等の内容・程度
- ④ 受験上の配慮を希望する事項
- ⑤ 修学上の配慮を希望する事項
- ⑥ 出身学校等で受けていた配慮の内容
- ⑦ 日常生活の状況

12 修学条件等

(1) 既修得単位の取扱い

本学には編入学する前に在学していた大学、短期大学、高等専門学校又は専修学校での修得単位や学修実績のうち所定の基準を満たすものを本学における授業科目の履修とみなし、卒業要件の単位として認定する制度があります。

この制度は、類似した内容の授業科目の重複履修を避け、他の授業科目をより幅広く履修できるようにするために設けられたものです。

問い合わせ先：学務部修学支援課（電話）028-649-5094

(2) 在学期間の通算の取扱い

編入学生については、本学の修業年限のうち、2年間で既に在学したものとして取り扱い、編入学後の在学期間は、2年以上6年以内となります。

13 学生募集要項請求方法

(1) テレメールから請求する場合

本学ホームページからテレメールのホームページにアクセスすることにより、直接資料請求ができます。QRコード対応携帯電話であれば右記コードを読み取ってください。

詳しくは、本学ホームページ (<https://www.utsunomiya-u.ac.jp/admission/transfer.php>) をご覧ください。

(2) 郵送で請求する場合

郵便で請求する場合は、下記あての封筒に「農学部編入学学生募集要項請求」と朱書きし、郵便番号・住所・氏名を明記した返信用封筒（角形2号封筒に210円分の切手を貼付したもの。速達の場合は、470円分の切手を貼付すること）、及び日中に連絡可能な電話番号を記入したメモ（請求内容の不明瞭や



テレメール



QRコード

返信用切手代不足の場合に本学から電話連絡するため)の2点を同封の上、次の請求先へ申し込んでください。

請求先：〒321-8505 宇都宮市峰町350 宇都宮大学アドミッションセンター事務室

14 その他

- (1) 志願者に対する受験の際の宿泊のあっせんは行いません。
- (2) その他、学生募集に関して不明な点は、アドミッションセンター事務室あてに照会してください。

15 令和5年度農学部第3年次編入学試験実施状況

学 科 名	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
生物資源科学科	18	3	3	2	2
応用生命化学科		4	3	1	1
農業環境工学科		3	3	1	1
農業経済学科		6	6	3	2
森林科学科		4	4	4	4
合 計		20	19	11	10

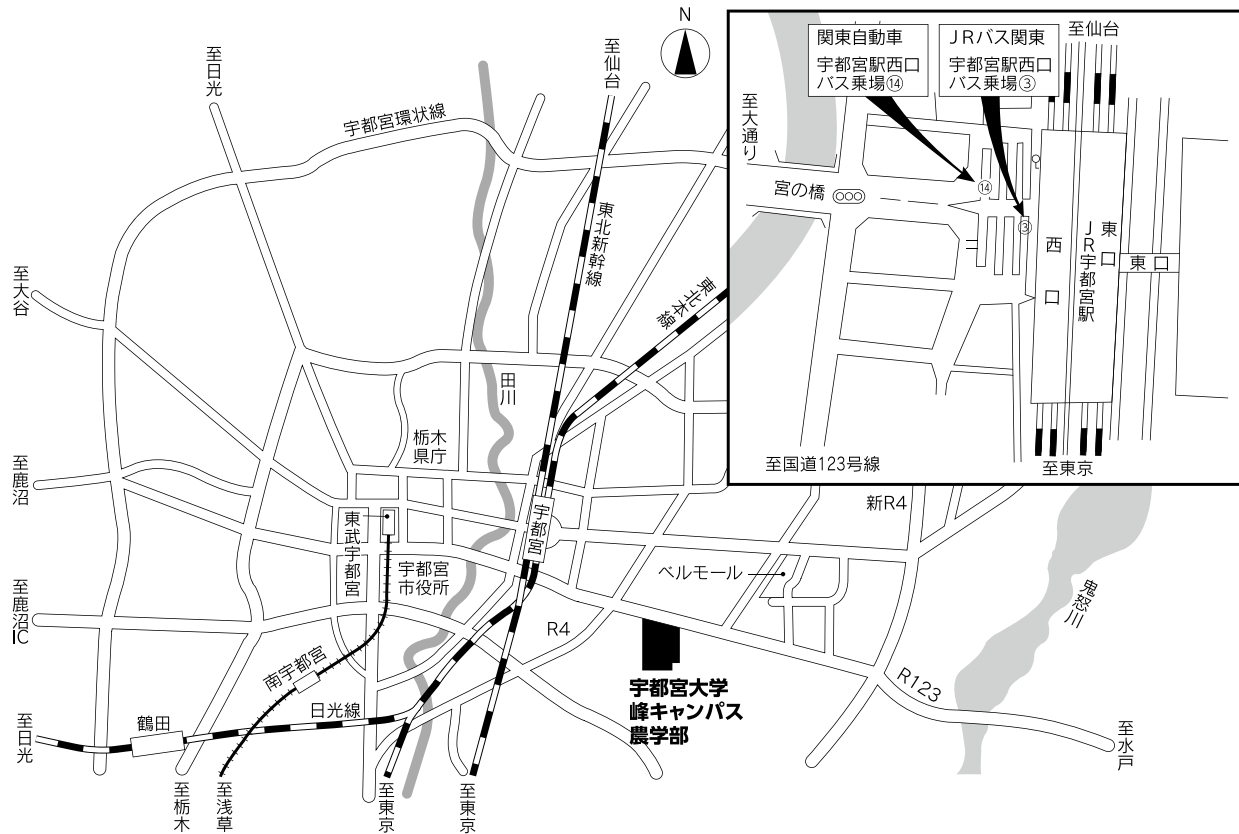
試験場への案内

東京都内からの所要時間

- J R 東京駅から 東北新幹線利用 約50分
上野東京ライン・宇都宮線利用 約1時間50分
- J R 新宿駅から 湘南新宿ライン・東北新幹線利用 約1時間（J R 大宮駅乗換）
湘南新宿ライン・宇都宮線利用 約1時間50分
- 羽田空港から 東京空港交通・高速バス利用 約2時間30分

仙台からの所要時間

- J R 仙台駅から 東北新幹線利用 約1時間30分



◎宇都宮大学峰キャンパス農学部試験場（J R 東日本宇都宮駅から約2.2km）

- J R バス関東（芳賀町役場，芳賀バスターミナル，茂木行など）
…… J R 宇都宮駅西口バス乗場③から乗車約15分「宇大前」下車
- 関東自動車（真岡，益子，卸団地循環，海星学院，ベルモール行など）
…… J R 宇都宮駅西口バス乗場⑭から乗車約15分「宇都宮大学前」下車
東武宇都宮駅バス乗場から乗車約25分「宇都宮大学前」下車

【参 考】

バス時刻表検索「うつのみや.guide」	https://utsunomiya.guide/
J R バス関東(株)宇都宮支店	TEL 028 (687) 0671
関東自動車(株)東野平出営業所	TEL 028 (662) 1080
関東自動車(株)築瀬営業所	TEL 028 (633) 3482